

Oracle Database 12c

製品群

ORACLE WHITE PAPER | 2015年8月






免責事項

以下に記載の内容は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。また、この内容は情報提供のみを目的としたものであり、一切の契約に含まれない場合があります。以下の事項は、マテリアルやコード、機能を提供することをコミットメント（確約）するものではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないでください。オラクルの製品について説明されている一切の機能の開発、リリース、およびタイミングは、オラクルの裁量によるものとします。



目次

免責事項	1
データベース・エディション	3
Enterprise Edition のオプション	4
Oracle Active Data Guard	4
Oracle Advanced Analytics	4
Oracle Advanced Compression	4
Oracle Advanced Security	4
Oracle Database In-Memory	5
Oracle Database Vault	5
Oracle TimesTen Application-Tier Database Cache	5
Oracle Label Security	5
Oracle Multitenant	5
Oracle On-line Analytical Processing (OLAP)	6
Oracle Partitioning	6
Oracle Real Application Clusters	6
Oracle RAC One Node	6
Oracle Real Application Testing	6
Oracle Spatial and Graph	7
Oracle Data Models	7
Airline Data Model	7
Communications Data Model	7
Retail Data Model	7



Utilities Data Model	7
Enterprise Management for Oracle Database 12c	8
Oracle Cloud Management Pack for Oracle Database	8
Oracle Data Masking and Subsetting Pack	8
Oracle Database Lifecycle Management Pack for Oracle Database	8
Oracle Diagnostic Pack	8
Oracle Tuning Pack	8
Engineered Systems for Oracle Database 12c	9
Oracle Big Data Appliance	9
Oracle Database Appliance	9
Oracle Exadata	9
Oracle SuperCluster	9
Oracle Zero Loss Data Recovery Appliance	9
関連するデータベース製品	10
Oracle Audit Vault and Database Firewall	10
Oracle Big Data Connectors	10
Oracle Key Vault	10
Oracle Programmer	10
まとめ	10

データベース・エディション

Oracle Database 12c には各種エディションがあり、大小のシングル・サーバーからサーバー・クラスターに簡単に拡大することができます。さらに、特定のビジネスや IT 要件に対応するため、Oracle Database 12c Enterprise Edition のみに提供されている複数のオプションもあります。本書ではすべての Oracle Database 12c オプション、業界固有の Data Model、Enterprise Data Management ツール、Engineered Systems と製品の概要を説明します。Oracle Database 12c には以下の 2 つのエディションがあります。

- » **Oracle Database 12c Standard Edition 2** はサーバー上のデータベースとして、これまでにない使いやすさ、パワー、コストパフォーマンスが特長で、最大 2 ソケットのキャパシティがあります。
- » **Oracle Database 12c Enterprise Edition** は、シングル/クラスター・サーバー用で、ソケット数に制限はありません。ミッションクリティカルなアプリケーション、クエリーの多いビッグ・データ・ウェアハウス、ワークロードの混在に適した、効率的で、信頼性とセキュリティの高いデータ管理機能を提供します。

Oracle Database 12c の両方のエディションは同じコード・ベースを使用しており、各種オペレーティング・システムで提供されています。また、一連のアプリケーション開発ツールとプログラミング・インターフェースも提供しています。お客様は Standard Edition 2 を最初に導入し、ビジネスの拡大や要件の変化に応じて Enterprise Edition に簡単にアップグレードすることができます。容易にアップグレードことができ、アプリケーションを変更しなくても、オラクル本来のパフォーマンス、スケーラビリティ、信頼性、セキュリティ、管理しやすさを確保できます。

注：詳細は、[Oracle Database Licensing Information \(Oracle Database ライセンス情報\)](#) を参照してください。

Enterprise Edition のオプション

Oracle Database 12c の両方のエディションには、今日のビジネス・アプリケーションに求められる各種要件に対応するため、共通の機能が提供されています。さらに、Oracle Database 12c Enterprise Edition では大規模なクラウド・コンピューティング、オンライン・トランザクション処理、ビッグ・データ、その他のミッションクリティカルなビジネス・アプリケーションなど、さらに厳しい要件に対応するために、各種のオプションを提供しています。以下のサブセクションで、Oracle Database 12c Enterprise Edition で提供されている全オプションについて説明します。

Oracle Active Data Guard

Oracle Active Data Guard は、本番データベースから受信した変更を継続的に反映しながら、クエリー、レポート、Web ベースのアクセスなどのための物理的なスタンバイ・データベースへの読み込み専用アクセスを提供します。Oracle Active Data Guard には現在、Global Data Services、Far Sync、Fast Sync、リアルタイム・カスケードリング、Global Temporary Table 上の DML といった機能が含まれています。テスト中に本番データベースに対して行われた変更が失われることはありません。Oracle Active Data Guard では、スタンバイ・データベースへのバックアップ・オフローディング時に、高速増分バックアップ機能を使用することもできます。

Oracle Advanced Analytics

Oracle Advanced Analytics により、データやビジネス・アナリストは Oracle Database 内の大量のデータを直接使って、知識の抽出、新たなインサイトの発見、予測を行うことができます。インデックス・アルゴリズムとオープン・ソースの R アルゴリズムを組み合わせることで、総合的で高度なアナリティクス・プラットフォームを提供します。アナリティクス機能へは SQL と R 言語を使用して、また、SQL Developer 拡張機能またはオープン・ソースの R クライアントを使用してアクセスすることができます。これらの機能により、データ・マイニング、テキスト・マイニング、予測アナリティクス、サマリーおよび詳細統計、調査データ分析とグラフィック、比較統計、相関関係、その他の高度な数値計算のために、Oracle Database 12c の各種アナリティクス機能が強化されます。

Oracle Advanced Compression

Oracle Advanced Compression は、コストパフォーマンスの高い方法で増え続けるデータの管理を容易にします。Oracle Database 12c の新しい Heat Map 機能でデータ・アクセスを監視し、アプリケーションやユーザーによるデータ・アクセスに関して詳細なインサイトを提供します。さらに、Automatic Data Optimization 機能はシンプルなポリシーを使用して、長期的に異なるストレージや圧縮階層全体で、テーブル、パーティション、すべてのテーブルスペースの移動を自動的にトリガーします。Oracle Advanced Compression は、構造化／非構造化、ネットワーク・トラフィックやデータ・バックアップを含むあらゆるタイプのデータを圧縮します。その結果、Oracle Advanced Compression と、これに関連する Information Life Cycle Management 機能によってストレージ・リソースの効率的な利用が可能になり、コスト削減が実現します。

Oracle Advanced Security

Oracle Advanced Security ではアプリケーションからはトランスパレントにデータベース内で暗号化を行い、データベースの外に出る前に機密データのリダクションを可能にすることで、お客様は機密情報の保護、さらには漏えい通知法や PCI-DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) を含む個人情報やコンプライアンスに関する各種規制の遵守が容易になります。Transparent Data Encryption により、DataPump を使用してデータベースからエクスポートされた、または Oracle RMAN を使用してディスクベースでバックアップしたデータの暗号化が可能になります。Data Redaction は Oracle Database 12c のリリースに含まれており、クエリーやアプリケーションによって表示されるクレジット・カード・データや社会保障番号などの機密情報のリダクション（編集）を行うことができます。

Oracle Database In-Memory

Oracle Database In-Memory は Oracle Database 12c のパワーをトランスペアレントに拡大することで、組織がリアルタイムにビジネス・インサイトを発見できるだけでなく、トランザクション・パフォーマンスも向上できるようにします。Oracle Database In-Memory では、機能上の制約や妥協、手間、リスクを生じることなく、最先端のインメモリー・パフォーマンスを実現することができます。Oracle Database In-Memory はスイッチを切り替えるような簡単さで、アプリケーションを変更することなく、Oracle Database と互換性のあるほぼすべての既存のアプリケーションで導入することができます。Oracle Database のスケールアップ、スケールアウト、ストレージ階層化、可用性およびセキュリティ・テクノロジーとの完全な統合機能を備えているため、業界で最も強力なソリューションになっています。

Oracle Database Vault

Oracle Database Vault により、お客様は既存のアプリケーションのセキュリティを強化することができます。また、職務分離、最低限の権限付与、その他、データの完全性と個人情報保護のための予防策が必要な規制への対応が可能になります。特権データベース・ユーザーがアクセスする Oracle Database 内のアプリケーション・データをプロアクティブに保護します。Oracle Database Vault はデータベースやアプリケーション・データにアクセス可能な人、タイミング、場所を管理することで、特権ユーザー・アカウントを標的とした脅威や、アプリケーション・セキュリティを迂回しようとする試みなど、最も一般的なセキュリティ上の脅威から企業を保護します。管理者レベルであっても職務分離を強化することで、Oracle Database Vault は強力な追加の防御策として機能し、厳格化するコンプライアンスおよび個人情報保護要件を満たすことができます。

Oracle TimesTen Application-Tier Database Cache

Oracle TimesTen Application-Tier Database Cache (TimesTen Cache) は、パフォーマンスクリティカルな Oracle Database サブセットをアプリケーション層にキャッシングすることで、アプリケーション・トランザクション・レスポンス・タイムとスループットを向上します。Oracle Database 12c の TimesTen Cache オプションは、SQL トランザクションをメモリー速度で処理し、データ処理を中間層のリソースにオフローディングすることで、「ホット」なデータをアプリケーションの近くに常駐させます。Oracle Database 12c では、共通のデータ・タイプ、SQL と PL/SQL サポート、Oracle Call Interface (OCI) 、 JDBC、ODP.NET、ODBC のネイティブ・サポートにより、既存の Oracle Database での TimesTen Cache のトランスペアレントな導入がはるかに容易になりました。

Oracle Label Security

Oracle Label Security によって、機密情報の保護機能が大幅に高まりました。このオプションでは、行政機関、軍、民間企業が使用しているラベリング・コンセプトを使用して、機密情報の保護とデータの分類を行います。複数階層のセキュリティ機能により、テーブル内の各行までデータへのアクセスを保護し、世界中の行政機関や民間企業が実際の環境で直面しているデータ・セキュリティと個人情報の問題に対処します。Oracle Label Security を Virtual Private Database、Secure Application Roles、Oracle Database Vault と併用することで、個人を特定可能な情報を保護するための強力なソリューションが得られます。

Oracle Multitenant

Oracle Multitenant は Oracle Database 12c で新たに採用されたアーキテクチャで、既存のアプリケーションを変更することなく、最も高度なデータベース統合が実現します。Oracle Multitenant は、プロビジョニング、パッチ、統合という DBA につきもの問題に対処します。この新しいアーキテクチャにより、コンテナ・データベースを簡単に作成し、複数のデータベースを挿入して、Real Application Clusters や Active Data Guard といった既存の Oracle Database 機能をシームレスに使用することができます。さらに、Oracle Multitenant によって IT コストの削減や多数のデータベースの一元化が可能になるだけでなく、個別のデータベースの独立性も維持することができます。そのためにアプリケーションやアクセス権を変更する必要もありません。

Oracle On-line Analytical Processing (OLAP)

Oracle OLAP は Oracle Database 12c 内で高度な多次元アナリティクス機能を提供します。優れたクエリー・パフォーマンス、データ・セットの高速増分アップデート、サマリー・データの効率的な管理、リッチなアナリティクス・コンテンツが特長です。Oracle OLAP オプションは、Oracle Database 内に埋め込まれた多機能の OLAP (on-line analytical processing) サーバーです。クエリー・パフォーマンスの向上やアナリティクス・コンテンツの拡充により、SQL ベースのビジネス・インテリジェンス・ツールやアプリケーションを拡張します。Oracle Database 12c に内蔵された OLAP ソリューションとして、Oracle OLAP はセキュアでスケーラブルな、エンタープライズ対応プラットフォーム上で、データやビジネス・ルールを一元管理することができます。

Oracle Partitioning

Oracle Partitioning は基礎になっている大量のデータベース・テーブルやインデックスの管理しやすさ、可用性、パフォーマンスを大幅に向上することで、OLTP、データ・マート、データ・ウェアハウス・アプリケーションのためのデータ管理環境を強化します。データの単一アプリケーション表示は維持しながら、大きいテーブルを扱いやすい小さなテーブルに分割できるようにします。非常に大きなテーブル（および関連するインデックス）を扱いやすい小規模な単位に分割することで、非常に大きなデータベースを「分割して処理」できるようにするなど、各種のパーティショニング方法をサポートしています。パーティショニングによって、最適化がクエリーの無駄をなくし、検索内のテーブルまたはインデックスに関連するパーティションだけを使用するようにするため、パフォーマンスも向上します。Oracle Partitioning によって情報ライフサイクルも管理できます。その結果、継続的にハイエンドのストレージを購入する必要がなくなり、スケーラビリティの高いローエンドのソリューションが採用できるため、データの増加に柔軟に対応できるようになります。

Oracle Real Application Clusters

Oracle Real Application Clusters (Oracle RAC) は、クラスター上にある複数の相互接続されたサーバーの処理能力を活用します。クラスター上の複数のサーバーが単一のデータベースにアクセスできるため、サーバーで障害が発生してもアプリケーションやデータベース・ユーザーに影響はありません。また、パフォーマンス面でもオンデマンドで低コストにスケールアウトが可能です。Oracle RAC は、クラウド上でアジリティ（俊敏性）の高いデータベース・サービスを提供するために欠かせないコンポーネントです。Oracle Database 12c を Automated Storage Management (ASM) および Oracle Clusterware と併用することで、ストレージ、データベース・サーバー、その他クラウド環境でデータベース・サービスを管理するためのあらゆる機能を仮想化することができます。

Oracle RAC One Node

Oracle RAC One Node は、Oracle Real Application Clusters のシングルノード・バージョンです。これにより、お客様はアクティブ/パッシブ構成でクラスタリングのメリットを活用できます。Oracle RAC One Node は、コンピュータ・ハードウェアやソフトウェアの障害発生時、または定期的なソフトウェア保守作業時に、データベースの高可用性を維持します。障害発生時でも、データベース・インスタンスがクラスター内の別なサーバーで再起動され、クライアントとの接続が新しいインスタンスに移動します。Oracle RAC One Node は完全なアクティブ/アクティブの Oracle RAC 構成にオンライン上でアップグレードし、複数のサーバーに拡大することもできます。

Oracle Real Application Testing

アジリティの高い企業は他社より常にリードするために、オペレーティング・システム、サーバー、ソフトウェアなど、新しい技術をすぐに導入したいと考えています。しかし変更のために、ミッションクリティカルな IT システムが一時的に不安定になってしまうことがよくあります。そこで Oracle Real Application Testing により、変更に伴うリスクを解消しつつ、新しい技術を迅速に取り入れることができます。ワークロードのキャプチャーと中継機能を、SQL パフォーマンス・アナライザと組み合わせることで、実際のワークロードでの変更をテストし、本番環境への導入前に微調整を行えるようにします。

Oracle Spatial and Graph

Oracle Spatial and Graph は、物理、ネットワーク、ソーシャル、およびリンク済みデータ・アプリケーションのためのスペーシャル・データ管理と分析、グラフ処理のための高度な機能を提供します。地理空間データ機能によって、Geographic Information Systems (GIS)、エンタープライズ・アプリケーション、位置サービス・アプリケーションにおける最も複雑な要件に対応することができます。Oracle Spatial and Graph は、Oracle Database 12c の Locator スペーシャル・クエリーおよび分析機能を、さらに高度なスペーシャル分析と処理機能で拡張するものです。Network Data Model (NDM) グラフと RDF Semantic Graph という 2 つのグラフ・データ・モデルに対応しています。NDM は輸送、物流、ユーティリティなどの業界で使用されている、物理的／論理的ネットワークのモデリングと分析に使用します。RDF Semantic Graph は World Wide Web Consortium (W3C) の Resource Description Framework (RDF) 標準に対応しています。セマンティック・データ統合からソーシャル・ネットワーク分析、リンク済みのオープン・データ・アプリケーションまで、各種アプリケーションで一般的に使用されている RDF データ管理クエリー／推定機能を提供します。

Oracle Data Models

また、オラクルでは、各種の標準に基づく事前構築済みのデータ・ウェアハウス・スキーマを、業界別のアナリティクス・モデルやダッシュボードと共に提供しています。Oracle Data Models により、お客様はエンタープライズ情報管理戦略の設計と実装をすぐに開始し、データ・ウェアハウスやビジネス・インテリジェンス・プロジェクトへの投資回収を早期に達成することができます。以下の業界向けの Oracle Data Models が提供されています。

Airline Data Model

Oracle Airline Data Model は、航空業界向けに提供されている標準ベースの事前構築済みデータ・ウェアハウス・スキーマで、関連するアナリティクス・モデルやダッシュボードも含まれています。航空業界におけるオラクルの豊富な経験とデータ・ウェアハウスに関する専門知識を生かして、Oracle Airline Data Model によって最新で重要かつ専門的な基礎的スキーマを提供することで、LCC (ロー・コスト・キャリア) や従来の航空会社の乗員データ管理ニーズに対応します。

Communications Data Model

Oracle Communications Data Model は、市場をリードする通信アプリケーションの知識と、オラクルのデータベースやビジネス・インテリジェンス・プラットフォームでのパフォーマンスを融合したものです。あらゆるアプリケーション環境で使用することができ、拡張も容易なので、お客様はあらかじめ実装に要する手間を予想した上で、データ・ウェアハウスとビジネス・インテリジェンスを実装することができます。

Retail Data Model

Oracle Retail Data Model は事前構築済みのリテール向けデータ・ウェアハウス・ソリューションで、ビジネス・インテリジェンス・プロジェクトへの投資効果を最大化することができます。内蔵された予測アナリティクスを使用して、小売業者は関連性の高い、タイムリーでアクションに結び付くリテール業界固有のインサイトを入手することができます。

Utilities Data Model

Oracle Utilities Data Model は事前構築済みの標準ベースのデータ・ウェアハウス・ソリューションで、あらゆるアプリケーション環境で使用でき、拡張も容易です。ユーティリティ組織や企業がエンタープライズ全体でビジネスや運用に関するアナリティクスを得られるような基盤を確立します。ユーザーが共通のアナリティクス・インフラストラクチャと事前定義済みのクロスドメイン関係を活用して、これまでになく高度なインテリジェンスやディスカバリーを促進します。

Enterprise Management for Oracle Database 12c

Oracle Enterprise Manager は、ユニークなトップダウン・アプリケーション管理方法により、Oracle Database 12cとそれ以前のリリースを管理するための統合管理ツール（「バック」と呼ばれている）を提供しています。オラクルでは自己管理機能により、時間がかかり、エラーも発生しやすい管理タスクの多くを解消しています。これにより、データベース管理者は、パフォーマンスや可用性のテストに煩わされることなく、戦略的なビジネス目標に専念できるようになります。

Oracle Cloud Management Pack for Oracle Database

Oracle Cloud Management Pack for Oracle Database により、Database Cloud を確立し、Database as a Service モデルの運用をサポートします。このパックによって以下のような機能が提供されます。

- » 物理インフラストラクチャ上でのセルフサービスによるデータベース・プロビジョニング
- » シングル・インスタンスと Real Application Clusters 構成の両方をサポート
- » 演算能力のスケールアウトとスケールバックなど、ポリシーに基づくリソース管理
- » 固定料金と利用メトリクスに基づく測定とチャージバック
- » セルフサービス・ポータルへのプログラムによるアクセス

Oracle Data Masking and Subsetting Pack

Oracle Data Masking and Subsetting Pack for Oracle Enterprise Manager により、組織や企業は実際の顧客データの使用を禁止しているデータ・プライバシーおよび保護規制への遵守が可能になります。Oracle Data Masking and Subsetting Pack を使用することで、クレジットカードや社会保障番号などの機密情報を現実的な値に置き換えることで、本番データを本番以外の用途に安全に使用できるようになります。

Oracle Database Lifecycle Management Pack for Oracle Database

Database Lifecycle Management Pack は、データベース、システム、アプリケーションの管理者による Oracle Database Lifecycle の管理に必要なプロセスを自動化してくれる総合的なソリューションです。ディスクバリ、当初のプロビジョニング、パッチ、構成管理、継続的な変更管理、災害に備えた保護機能の自動化に伴う、時間のかかる手動タスクを解消します。さらに Database Lifecycle Management pack は、業界および規制コンプライアンス標準で定められたレポートや管理のためのコンプライアンス・フレームワークを提供します。

Oracle Diagnostic Pack

Oracle Diagnostic Pack は、パフォーマンスの自動診断と高度なシステム監視機能を提供します。Diagnostic Pack には次のような機能が含まれています。Automatic Workload Repository、Automatic Database Diagnostic Monitor（ADDM）、パフォーマンス監視（データベースとホスト）、イベント通知（通知方法、ルール、スケジュール）、イベント履歴とメトリック履歴（データベースとホスト）。

Oracle Tuning Pack

Oracle Tuning Pack は、SQL チューニングやストレージ・オブティマイザなど、オラクル環境用の専門的なパフォーマンス管理機能をデータベース管理者に提供します。以下の機能が含まれています。

- » SQL Access Advisor
- » SQL Tuning Advisor
- » SQL Tuning Sets
- » オブジェクトの再構成

Engineered Systems for Oracle Database 12c

Oracle engineers systems for Oracle Database 12c により、お客様は少ないリスクでデータベースを迅速に導入でき、効率よく管理することができます。オラクルの Engineered Systems の特長は超高速性能で、IT を簡略化するというオラクルの最終的な目標を具現化したものでもあります。

Oracle Big Data Appliance

Oracle Big Data Appliance は非構造化データを取得、構成し、Oracle Database 12c に読み込むために最適化された Engineered System です。最適化されたハードウェア・コンポーネントと新しいソフトウェア・ソリューションを組み合わせ、完全なビッグ・データ・ソリューションを提供します。Hadoop、NoSQL、Oracle Database 12c を網羅してあらゆるデータをシームレスに統合する SQL ベースのソフトウェア、Oracle Big Data SQL が含まれています。

Oracle Database Appliance

Oracle Database Appliance は世界で最も普及しているデータベース、Oracle Database 12c を単一の、導入と管理がしやすいクラスター・システムで活用するための新しい方法です。シンプルさを追及してソフトウェア、サーバー、ストレージ、ネットワークを完全にパッケージ化することで、データベース・ワークロードの導入、保守、サポートを簡略化し、時間とコストを削減します。

Oracle Exadata

Oracle Exadata Database Machine は、Oracle Database 12c の実行用に最高のパフォーマンスと可用性を提供できるように設計されています。業界標準のハードウェアとインテリジェントなデータベースおよびストレージ・ソフトウェアを使用して構築された Exadata Database Machine は、Online Transaction Processing (OLTP)、Data Warehousing (DW)、混在するワークロードの統合など、あらゆるタイプのデータベース・ワークロードに対して非常に優れたパフォーマンスを実現します。実装が容易で高速な Exadata Database Machine は、お客様のミッション・クリティカルなデータベース・アプリケーションにもすぐ対応できます。

Oracle SuperCluster

Oracle SuperCluster はデータベース、アプリケーション、プライベート・クラウドの導入を一元化するのに最適です。エンドツーエンドのデータベースおよびアプリケーション・パフォーマンスを最大化する、統合サーバー、ストレージ、ネットワーク、ソフトウェアから構成されています。

Oracle Zero Loss Data Recovery Appliance

Oracle Zero Data Loss Recovery Appliance は、Oracle Database の保護用に特別に設計されたものです。非常に高いスケーラビリティを備えたこのアプライアンスは、他では得られないデータ保護機能、効率、スケーラビリティを備えています。Oracle Database に対するエンドツーエンドのデータ保護機能を提供し、お客様による Oracle Database バックアップとリカバリ・プロセスの標準化をサポートすることで、データ逸失を回避し、ビジネス可用性を維持します。

関連するデータベース製品

オラクルは Oracle Database 12c や、データ・センターの他のソフトウェア・コンポーネントと一緒に使用できる関連製品も提供しています。

Oracle Audit Vault and Database Firewall

Oracle Audit Vault and Database Firewall は、オラクルとオラクル以外のデータベース・トラフィックを監視し、脅威を検出／ブロックします。また、データベース、オペレーティング・システム、ディレクトリ、その他のソースからの監査データを統合して、コンプライアンス・レポート処理を改善します。

Oracle Big Data Connectors

Oracle Big Data Connectors は Apache Hadoop を、Oracle Database、Oracle Endeca Information Discovery、Oracle Data Integrator などのオラクル・ソフトウェアと統合するために設計されたソフトウェア・スイート製品です。

Oracle Key Vault

Oracle Key Vault は、Oracle wallet ファイル、Java KeyStores、Kerberos keytab ファイル、SSH 鍵ファイル、SSL 証明書ファイルなど、データ・センター内の暗号化鍵とクレデンシャル・ファイルを一元化して安全に管理します。

Oracle Programmer

Oracle Programmer は、Oracle Database にアクセスし、処理を行うエンタープライズ・アプリケーションを構築する開発者のためのプログラミング・インターフェイスを提供します。Pro*C/C++、Pro*COBOL、Pro*Fortran、SQL*Module for Ada、SQLJ といった、SQL スタイルのインターフェイスや、Object Type Translator および Jpub といったデータベース・スキーマから、ホスト言語バインディングを生成するためのユーティリティが含まれています。

Oracle Secure Backup

Oracle Secure Backup は一元化されたテープ・バックアップ管理ソリューションとして、分散された UNIX、Linux、Windows、Network Attached Storage (NAS) 環境において、高性能な異種混在データ保護機能を提供します。ファイル・システムと Oracle Database データを保護する Oracle Secure Backup は、IT 環境の完全なテープ・バックアップ・ソリューションを提供します。テープ・バックアップ以外にも、Oracle Secure Backup は Oracle Secure Backup Cloud Module によって、サードパーティ・クラウド（インターネット）ストレージへの Oracle Database 統合バックアップ機能も提供することができます。

まとめ

Oracle Database 12c 製品ファミリーはビジネスや IT の複雑な課題に対応するため、お客様に Engineered Systems や Cloud Services を含む多種多様なプラットフォームで、各種のエディションとオプションを提供しています。あらゆる規模の組織が安全かつ信頼性とコストパフォーマンスの高い方法で、高品質なサービスでより多くの情報を提供できるように、Oracle Database 12c は標準ベースの共通基盤を提供しています。



Oracle Corporation 本社
500 Oracle Parkway
Redwood Shores, CA 94065, USA

全世界からのお問い合わせ先
Phone: +1.650.506.7000
Fax: +1.650.506.7200

CONNECT WITH US

-  blogs.oracle.com/oracle
-  facebook.com/oracle
-  twitter.com/oracle
-  oracle.com

Hardware and Software, Engineered to Work Together

Copyright © 2014, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本書は情報提供のみを目的として提供されているもので、記載の内容は予告なく変更することがあります。本書の内容に間違いがないことは保証されていません。また、口頭で明示的に伝えられたものや、販売可能性や特定目的への適合性に関する暗黙の保証や条件など、法律で示唆されたものを含む、あらゆる保証や条件の対象とはなりません。本書に関するあらゆる責任を明確に放棄します。また、本書によって直接的または間接的に契約義務が作成されることはありません。事前の文書による許可なく、本書の複製や転送を行うことは、その形態、電子的または機械的な方法、目的に関係なく禁止されています。

Oracle と Java はオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の名称は該当する各所有者の商標です。

Intel と Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。SPARC のすべての商標は SPARC International, Inc. の商標および登録商標権に基づき使用しています。AMD, Opteron, AMD のロゴ、AMD Opteron のロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は The Open Group の商標です。0815

Oracle Database 2015, 11g, 12c
作成者 : Jenny Gelhausen
作成協力者 : Penny Avril, Willie Hardie

